

1. 『からくり人形の反乱 ペレーヴィン作品における「ヒエラルキーの崩壊」のテーマ』、北海道大学スラブ・ユーラシア研究センター『スラヴ研究』第66号)、2019年
2. 『空と国家：V・ペレーヴィン作品におけるナショナリズムへの視線』(『ロシア語ロシア文学研究』第49号)、2017年10月、129～146頁
3. 『ペレーヴィン作品における「夢／睡眠」の表象』(東京外国語大学ロシア語研究室『スラヴ文化研究』第14号)、2017年12月、3～18頁
4. 『神秘と個人主義 ―ペレーヴィンと1960年代以降のソ連神秘主義―』(東京外国語大学ロシア語研究室『スラヴ文化研究』第12号)、2014年12月、53～67頁
5. «Пелевин и мистицизм советского периода» (ペレーヴィンとソ連期の神秘主義) , Движение и пространство в славянските езици, литератури и култури: Сборник с доклади от Дванадесетите международни славистични четения – София, 9-10 май 2014 г. (2) (スラヴ語、文学、文化における動きと空間：第12回国際スラヴ学会議報告論集 - ソフィア、2014年5月9, 10日 vol.2) , Университетско издателство “Св. Климент Охридски” (聖クリメント・オブリツキ大学出版) , 2015年, С. 264-270.